

CASAS PERNAMBUCANAS

当店はおかしな
ものを一切おい
てございません
よい反物
よい呉服



カーザス
ペルナンブカーナス

○カーザス・ペルナンブカーナスは、五十年来、ブラジル全国の
お客様に、誠実一本槍のサービスで、ほんとはよい品物の
みを差上げてまいりました。
○どうぞ、一れからも引つかぎ、よい品物を安く差上げる
当店を御利用下さいませ
○日本人店員がアテンテ
申上げます

に輝くドイツの有名なフナントトエラ
の名も見えておられます。その結果昆虫の
眼の色、その他の色素はトリプトファン（
Tryptophane）というアミノ酸から出発
してキヌレニン、ハイドロオキシヌレニ
（前にはクロモチンと呼ばれました）など
の中間体を経て最後に色素に変わることが
判って参りました。そしてこれには酵素
が関係してゐることから考へられ、現
在にその遺子が行われる形質が現する
の化学変化が完全な材料になるものも必
要なことが判ります。ここで遺子は必
要な作用を段階にはたらく一つ一つの酵
素の作用を支配する役目を持つてゐるも
のと考えられ、また酵素の数はけり
遺子の数もある訳になります。こうい
て多くの遺学者が色々の突然変異に器
色の移植をやたりして或る個体から抽
出した母質を他の突然変異に注射してや
つたりした結果、或る突然変異例では
コナマメラメイの赤眼の突然変異では
トリプトファンからキヌレニンに行く変
化が起らないことが見つけられました。そ
れにキヌレニを補つてやると、それ
以後の化学変化は完全に進行して黒い眼
になります。又他の突然変異、例へば蚕

の第一白卵ではキヌレニンからオキシキ
ヌレニンに行く変化が起りませんがオキシ
キヌレニを補つてやると以後の化学変化
は進行するといふ事が判つたのです。こ
れによつて突然変異ではどこかの或る段
階の酵素が欠けてゐるといふことが考へ
られます。
以上の過程より母性遺伝の原因が大体
理解できると存じます。（未完）
（一九五八年八月十五日記）
註 筆者はスラダク製糸会社技師



武田重三郎様
有本様
森下様
へおしらせ
長らくお待ちをいたしました御詫又
のノコギリ尺一寸両刃が着きまし
たから御引取り下さる様おまち致し
ます
太郎田商店主敬白

藤崎盛一先生の

世界の農業に学ぶ

前承

第四の結論

第四の結論として私は教育の問題をとり上げた。どうも日本は教育が悪い。ではないかと思ふ。スウェーデンに比べて驚いた事は、大学が一つしかない。一年に三千人位を入れていくのである。日本には大学があるのかとさかされて一寸驚いた。が日本には三年前の調べで既に四百九十九の大学があり、今日では五百以上を数える。正に世界一であります。そんな状況の大学があり、下の農科大学は五十六かあり、また、農業国である。スウェーデンは農科大学が一つしかないのです。同じく国民の六〇%を占める農業国の日本の五十六農科大学とスウェーデンの一つとを比較して非常な奇異を感ずる事があります。スウェーデンの農科大学では農業に三年以上経験のないものは入学させない。大学を出たものは実地指導に当る実力をもち、スウェーデンの農界には講演会など無いといふ。各役員又は指導員の云う通り農家は動いていよう。必ず、然るに日本の実情はどうか？年中講演会々々で大さわざをいっている。日本のうちが、この二重の無駄がある。なにか、何か二重の無駄がある。いかに感じるのです。では指導員がわるいのかというところも無い。一言二言を要約すると教育がわるいといふことになる。大学を出て、而も米と麦の区別のわかんない者が、どうして農業の指導員が、できる。しよるか。こういう連中が技術員の仕事といえは机上で書物をする。役に立たない。結局頭ばかり大きい補助教育を受けたとて農村には、さし必要がない。ドイツにある農村子弟を預かる学校では大工を教える。鍛冶屋を教える。タタキカジを教える。女の学校では手織を教える。昔ながらの旧式なテバメです。ハタを教えない学校は一つもないのです。かかるに日本の女子大学を出るとメシの炊けない者は、頭ばかり出来ても役に立たない人間が、さきない。これは実習がないからです。日本の農学校でも実習がないわけでは、ない。一週に二時間あるかな。すると一ヶ月五週、時間として百時間そこそこ。こんな貧弱な経験で農村の指導などできるわけがない。

スウェーデンの農場、国家が経営する試験農場など全く見事なもので、学校が面倒を見ています。百姓の営農情態も見てくれる。実に立派なものです。日本では学校

御礼
金一封 ボンフィン男女青年団様
金一封 フラタク踊子一同様
金一封 マルソーラ豊島喜一様
右の方々より楽団援助に併附下さいました厚く御礼申し上げます。
八月廿日 ヒバリ 楽団一同

御礼広告
一金巻封
今回バストス墓地納骨堂落成ニ当り前託金員御寄進下サレ紙上ヲ以テ御礼申上ケマス
昭和三十三年七月二十五日
バストス 佛教会
橋本工場
橋本芳枝様

御礼広告
一金巻封
今回御令息死去に際シ追善の爲の当会へ御寄進項紙上を以て厚く御礼申上ケマス
昭和三十三年七月廿九日
バストス 佛教会
宮武 勝 様

ガネをひろいました
八月廿二日夜十時過ぎ
場所 梶田商店前鋪道にて
○女もちのメガネをひろいました
当夜は「君ひとすじ」の映画があったので、そのかへり通ました
お心当りの方は、シヤーカラ区
本田正雄 方へ

バストス第一小学校同窓生御中
冬期に似合はず暑い日が続きますが皆様は其の後御慶りはございせんか。私共はお別れて無事帰郷しましたので御安心下さい。帰郷後すぐにお礼状を差上げるべき処留守居はかりして遂に今日になりましたことを終重にもおわび申し上げます。
先日は大愛なお手教さかりました。楽しい日々をバストスで送るをいただき、何かお礼を申上げようか言葉を知らぬ者であります。おるで宮様の旅行おたご汽車の中で申合した事を、帰途のおへんとう追尚自動車賃道何から何迄御世話になり重ね御礼申上げます。どうか同窓生の皆様におまよし、御礼申上げたい。尚皆様益々御成功の程祈りの筆をおさす
八月廿日
木下 正 枝
木下 芳 枝

で農場を經營すると赤字になつてしまふ。ここに日本の教育に欠陥があるからです。大体日本では何のたぬに勉強をするのか。ただ自身の立身出世という目標だけを追ふのでなく、後、面白くない農村を去つて青年が出て行く。奉仕精神の欠如といふのがない。村をよくしようとする奉仕の気持が欠いていて、よい村ができる苦はありませぬ。

そこへ行くとデンマークには大学は一つしかないが、幼き年より高校へ勉強できるシクミがあり、ノールウエーやドイツにも国民高等学校が多くあつて、実社会に即応できる学生を養つています。私が言つてゐる農民福音学校といふのは冬期農閑期を利用して合宿して一月学科の勉強をさせます。頭ばかり大きくない手足のよく青年を作ること、目的であり、アラジル人も、こゝろが、いふ学校がほいほいあつて、誰でも一生勉強する必要がある。これからの農業は人間として、まじめに、なげればならぬ。手足のよく人間になければならぬ。そういう教育が必要だといふこととあります。

第五の結論は何でしょうか？

それは日本農家に生活技術がせつたといふことです。もと生活の明るく法はないが、之れを一つ考へて見たいですね。青年が農村を去つていく。青年が次第に居らぬやうになる。これは「けしからぬ」と言ふ人もあつて、果して青年自身が悪いのであろうか？農村に悪いところをつかすのが人情であらうか？親の顔にも暗い影が漂つてゐる。何一つ、頼りもないやうな生活、希望も生きがいもないやうな農村に、此とされ、いふことが既に無理ではないか。そのお父さん自身も農村を去りたいなと思つてゐる。娘もそんなことを起してゐる。一体どうしてそんなことになるのか。

それは「生活」がわるいからです。何のしつかりもない。暗い気分。それは家の中で、年中村のゴタゴタがたえない。部落は、何の何処へ行つてもゴタゴタと何の楽しみもない。代り不愉快なゴタゴタは、いつもつぎまといつてゐる。しかも生活も苦しい。農村生活には魅力も引きもなし。これは、いかにいけませんね。青年運動といふのが、どこにもある。この青年運動の結論として、このやうにしたら農村に力をもちたせることができるか。これが解決できれば農村は自然と明るくなる。農村に欠けてゐるもの、何が必要であるかがわかる。明るい農村、楽しい農村、生き甲斐のある農村にするには、果作をする時、金も

A CASA DA LAVOURA SOLICITA

Compahcemento os

Srns. YOSHIKASU WATANABE, KATSUYOSHI ONUKI, EITI NISHIMURA, YOSHITANE ONO, SHIGUEYA OKI, apim de Duatarem, os 15 horas, do campo de cooperação de Melho Híbrido, na quinta Feixa, dia 21 do corrente mez.

REFLORESTAMENTO

Os lamos aceitando pedidos de mudas de Pinus eliotis (pinheiro) embalados em torção paulista, Preço: Cr. \$ 1.00 cada muda. Este pinheiro substitue o timame-nle o Guaculipio e não é tão atacado pela formiga Saucsa.

カーザ・ダ・ラボウラ

DR. ホーリスさんのお話

ピヌス エリオチス (ピンニョの一種)

此の木は長所はサウバの害のないこと。よくのびること。一カリフトにとつてかわる。実用樹です。苗一本一クルセル口、多少にかかわらぬ。植える様おすすめするとのことでした。申すはカーザ・ダ・ラボウラへ。

斎藤太郎先生の礼状

嘗てない盛大且つ意義深いお派なお祭りであったこと、同窓会も六人の諸先生を迎え五十数名の方々の集り、これも大変面白かつた。お話を聞いて、たゞとゞ(八月三日)京野君の来訪を受けて、詳しく興味深くお話を伺った。惜しいこととありましたが、同窓会諸君より見舞金をいただいた。大変恐縮に存じます。私如き者にいつまでも示して下さる御友情、ただ感謝で胸がふさがる思いです。どうか同窓生諸君によりよくお傳え下さい。八月三日(乙)は妙な日、どうもさかちがたか、昔パラガスで親とくしてゐた父兄が、先生が死にかかつてゐる」といふので「生長の家」の本をたがえて、死の床に読経をよせよかいた。わが(見舞金)も、そのお心には有難く感謝しつつも、大笑した次第です。それに京野君が、バスと又同窓生諸君のこと、お話を伺つて来て下さるし、そのあと十数年前パラガスで奨学会でお世話した十四人の男女学生諸君が、私共夫妻を訪ねてくれ、お話を聞かして、花束を下さり、お心もよりのお話を聞かして、一時追昔を語り、のど自慢などをやり、余り昔にかえつた気持ちで、楽しい時を過ごしました。余りバスとの諸君、いいパラガスの諸君、いいありがたいことと、風邪から思われぬ失敗をいたしました。(次頁の下段へつづく)

ちが六石より、貧乏人が二石とたてます
 の、必要あれば、たれでも六石とれるか、いうと、そう
 は、いかな。六石とるためには、技術が必要で、金だけ
 はこれない。くわい、農村を明るくするため
 には、やはり技術が必要。生活技術が必要
 である。外国人は生活を楽しむ技術をもつて
 いるが、日本人は、それが欠けていて、昔から
 は、一つには日本の教育がわるい。昔から
 百姓に娯楽など必要はない。学問など勿論
 いらぬ。とされ、また、このあやま、た考えが
 まだ尾を曳いて、貧乏を止頭の上ら
 めよう、無理にせられて来た。こらいう思想のま
 ま皆、人も、伯國に渡りて来て、はいせせんか？
 生活技術なども色々あり、住まう技
 術など日本人は下りた。支那人やロシア人
 (私の視察、たのは自派ロシア人、たが)は、寒い国
 に住むので、大夏研究している。外観は土で固め
 た、四角な家だが、一歩室内に入ると、暖房装
 置があり、雪の夜も室内では富士絹一枚の軽
 装で音楽を聴くという有様、彼らはそ
 ういう住居に対する研究をし、又腕がある。
 北海道に行く、日本人の生活は、イロリ
 に火をたくだけ、装飾しか知らない。壁
 も、親も、すすでも、火にあたる顔と前だ
 は、ぬくもるが、増中がさむい、ネンネコなを、着て
 いる、おらが、こつて、しようが、寒さに対する住
 居のことなど考えていない証拠です。台
 所も悪い。婦人の過勞がそこら生じて
 くる。毎日、そこで一家の炊事が行われる。
 その台所をかえり見ないというのでは、家
 庭が明るくなりようがない。道頓は、大分
 よくなつたといいますが、ブラジルの皆
 さ、人方の台所はいかかですか？ 家とい
 うものは、婦人が明朗にならなければ、決し
 て明るくなるものでありませぬ。
 又日本人は、食生活の技術が大へん悪い。
 農家の大い、食卓がさびしい。日本の
 盛り場へ行って、ごらん、たべ物のす、と
 ならんで、いる。食堂や料理屋が、到る所
 にある。こらいうもの、が、は、やるとい、こ、と
 は、日常自分の家の食卓がさびしい証拠、自
 分の家で満足に食って、いない証拠です。
 テン、テ、テ、では、コ、ペ、ハ、ケ、ン、の、様、な、都、市
 でも、食堂が、少ない。日本人は、盆と正月、
 が、御馳走を食べない。その上、生活改善と
 色々な金則を作つて、見るが、だ、の、た、た、一
 度の結婚式にも、こ、を、あ、て、は、め、て、制、制、し、よ
 うとする。よく、貧乏性と見えす
 ね、改良カマドには、反対するし、その反
 対する理由、薪が、らい、集、気、よく、も、や、せ、
 火が見えぬと、さ、か、しく、て、い、け、ん、笑、に、妙
 な、心理が、家中を、か、ん、じ、が、ら、め、に、支、配、し、て
 いる。この、身、持、から、逃、れ、な、け、れ、ば、な、ら、
 ぬ。生活技術の、下、手、な、日、本、人、を、れ、が、困
 習、から、彼、等、の、生活、を、前、進、さ、せ、な、い、つ、で、す
 テ、ン、テ、ン、で、は、訪、問、客、に、菓、茶、を、出、す、場、合、
 決、して、買、つ、た、菓、子、を、出、し、ま、せ、ん、皆、自、家
 製、の、も、の、で、も、て、な、す、ノ、ル、エ、ー、に、行、つ、た、時

死七通知 並に 會葬 御礼

父平治儀予ねて病氣療養中の処、去
 る八月十七日午後六時遂に永眠、翌
 十八日バスト又墓地に埋葬致しまし
 た。此の段故人生前御交誼を賜わり
 ました皆様に謹んで御通知申し上げ
 ます。

尚葬送に際しましては御多忙中遠路
 態々御会葬下され且つ過分なる御香
 草を賜わり御芳情の程誠に有難く厚
 く御礼申上げます。

實は一々参上打眉の上御礼申上げ、
 さが本意なにも取込中にて其の意
 に委せず、畧儀下ら然上を以て御挨拶
 申上げます。

一九五八年八月二十日
 バスト又移住地アルト区
 東主長男 清家 寿郎
 妻 仲 恵
 外遺族 並 親戚 一同
 各位



売りました

苗木も大部分片附きましたから何
 時でも御引渡しをします。
 残苗 レモン、ガレゴ、バイアニニア
 キンカン、ホシカン、各少々宛
 柿苗 予約して下さったお方は今度降
 雨あり次第引取りに来て下さい。
 予約以外柿苗少々あり、親費用苗
 鉢物は沢山あります。
 一度御来道下さい。
 シヤーカーラ
 角 藤

日本人の婦人が二人居ることをさして訪問したところ大変よろこんで迎えてくれた。訪問をよる二人だ相で何年振りにも同邦の訪問をよる二人だ。それは八月の月その月に一年中の食料を貯蔵しなればならぬのようです。私の訪問した時婦人は沢山のビン詰カンを詰めていた。その自分で作られたもので接待をしてくれた。常にはエスパーと居るのである。又ノールイに行くと時日曜であった。たか祭日であった。田舎の娘都会の娘たちは自製の織物を仕立てて色とりどりオスロの所を散歩している。かにも楽し相で一つの誇りとして居る。うでありました。

百姓は物を生産するにも太功だが、生活技術を身につけて悠々樂々生活をする。なればはなぬ。それは車に於ける両輪でしよう。ね。二つの車輪が平均がとれて道を行けば農村は明るくなるのです。農村の前進に於いても色々お話し致し度いせんが、今日日本の農村でもダンスがはやる。以上、生活から改善してかからぬと聲を伴います。

食生活の話ですが文化の量が養われます。日本人は食料の60%排泄します。イタリヤ人もマカロニなどよけい食ふから日本人は近く40%。欧米人の比率は20%と比べています。文化の点から見れば人糞製造機という外はない。栄養にもならない。文化生活に生かすところと生かすところも変わって来なければいかにというわけですね。

農村をつまらぬ人というものは間違っています。農村がつまらぬ人ではない。改善せぬかというものはありませぬ。

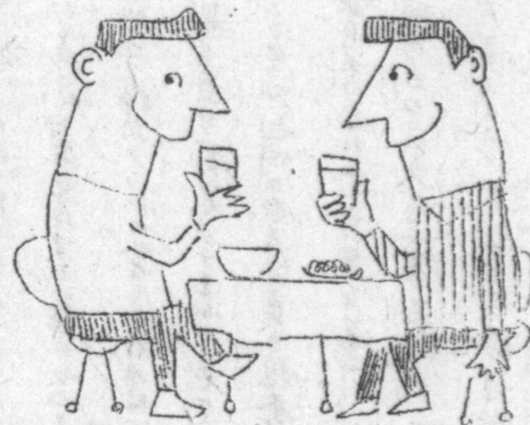
私は山の生活をして居る。朝はパン三片か食べない。合宿の青年も四片です。それで充分仕事ができます。世界中の方々が来客がありすが、来訪を受けると山中であつても少しも困らない。私はそういふ生活技術を身につけて居る。次の人口の問題ですが、よく聞いて居る。国は大人口問題です。ね。テンコッなど九州より一寸大きい位だが福岡大分の人口位です。三百四十万。家族数も少ない。悪い国、くっくりにくい。国程人口が多い。日本など、狭い地域に一億に近い人口が暮らしている。これではいくらくと人にならなぬ。

Bar e Confeitaria Yaguira Irmãos

鮮魚と製氷

ヤギウラ

イルモンス



Cerveja (48)	600.00
Gurana (72)	210.00
Sosmha (72)	180.00
pinga (48)	400.00
montadeira	por kilo 40.00
Cigarro	1 pacote 100.00
manteiga	1 kilo 50.00
Sardinha	1 kilo 15.00

カザメント用のペーシは特に勉強いたします。のみもの共、御相談においで下さい。

五頁 斎藤先生の手紙のつぎ

このことに就ては必ずうめ合せをします。正月の休みあたりは何とかして出かけて諸君にお礼を申す積りで

次にお祭りのスナック何かありましたら探して二三お送り下さい。ど人もよくアルバムに収めておきたいと思ひます。八月四日 聖市にて 斎藤 太郎

西 徹 様
外第一小学校同窓会諸君

フリマベールの花

新津 守 兄

紫の花の群をフリマベール
あのが誇りの少女なりけれ

金色の光いよく 櫻けり
夕日に映えて イッペーの花

